

# 立憲民主党

The Constitutional  
Democratic Party of Japan

## やまきあやこ

事務所 350-1137

川越市砂新田4-4-6 サングリーン高階

TEL・FAX 049-249-3306

e-mail a-yamaki.11-26@nifty.co

自宅 350-1137

川越市砂新田5-27-9

TEL・FAX 049-242-3543



川越市議会議員

### 2つの会議体

今期(21期)では、川越市災害対策支援会議・川越市議会政治倫理条例策定会議を正副議長と各会派代表者で組織してきました。

#### 災害対策支援会議

川越市が災害に見舞われた時、市が災害対策本部を設置したら、議会でも災害支援会議を立ち上げ主に情報収取に当たる。

**LINE WORKS** を活用し議会事務局内で、情報を收取し纏めて災害対策本部に送る。過日委員会で、テスト送信をおこないました。結果、机上では考えも及ばなかった幾つかの課題も見つかった。今後は、課題をクリヤーした後に議会36名で、試行を行ったうえで、実施に踏み切る予定です。

#### 議会倫理条例策定会議

川越市は平成31年度にハラスメント根絶条例を制定している。

その条例を包含する形で制定しようとしているこの条例案は前文からなるもので、16条を予定している。

1条(目的) 2条(議員の責務)

3条(市民の責務) 4条(宣言書の提出)

5条(政治倫理基準等) …16条から成る逐条解説・議員への説明会も終わった。今後はパブリックコメントを受ける予定です。

映画会開催

別紙にて申込



党・政調会長  
小川淳也



埼玉県連代表  
大島敦

### 青空対話集会開催

とき 6月4日 16:35~17:35

ところ 川越駅東口  
ペデストリアンデッキ上



第7区総支部長  
小室山泰子  
参議院議員選挙  
第2総支部長  
高木まり



# 立憲民主

RIKKEN MINSHU



[marit.jp](http://marit.jp)

埼玉県版

立憲民主編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-12-4 ふじビル3F  
TEL : 03-6811-2301 FAX : 03-6811-2302

連絡先：立憲民主党埼玉県参議院選挙区第2総支部  
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL : 048-654-2559 FAX : 048-652-6445

立憲民主党埼玉県参議院選挙区第2総支部長

## 高木まり

この国を、その先へ。 ~動けば変わる~

立憲民主党は、2月8日の第42回常任幹事会において、今年7月に行われる参議院選挙の埼玉県選挙区における公認候補として、高木まり埼玉県議の公認を決定しました。

高木まり県議は、衆議院議員枝野幸男秘書等を経て、さいたま市議2期、埼玉県議3期。3人の子ども（長女・長男次男の双子）を育てる母親でもあります。



## 高木まりは、目指します！



### 1 支え合いの社会への転換で、暮らしに安心を

- 介護、医療、保育、放課後児童クラブ、障害福祉サービスなどのベーシックサービスの質・量の充実
- 従事する職員の待遇改善も
- 誰もが必要に応じて育児休業や介護休業が取得でき、長時間労働が規制されるワークライフバランスの実現
- 「住まい」を支える公的家賃補助制度の創設

### 2 未来を創る「人」に、「技術」に集中投資を

- 教育分野への投資の大幅拡大 小中学校の給食費無償化から大学生への給付型奨学金の大幅拡充まで
- 子どもを産んでみたいと思える環境の整備
- 脱炭素社会に向けた自然エネルギーや省エネ技術への投資拡大
- 次代を担う技術を創造する企業・研究機関・大学等をしっかり支援
- 中小企業の生産性向上に向けた取組みの支援

### 3 地域発のアイディアで、現場に合った政策が生かせる政治に

- 地方自治体の政策自由度を高める財源配分の変更
- 地域のニーズに基づく新たな取り組みの足かせになる国の規制の緩和
- 埼玉県の医師不足、看護師不足、病床不足の解消

### 4 一人一人の個性が輝く、公平公正な社会に

- ジェンダー平等 男女間賃金格差是正、LGBT差別解消、選択的夫婦別姓の実現
- 障害があっても、その人が望む暮らしができる社会に
- 不平等が顕在化しない災害対策の点検

### 5 金融は、財政は、改革は

- 常化している異次元緩和といった金融政策や財政出動に依存しない経済の構築
- DXを進め、常に費用対効果を念頭に置き、事業の検証サイクルの実施

### プロフィール

1967年8月12日生まれ。しし座・AB型。

父の転勤により、小学校まで栃木県（日光市・小山市）で過ごす。

中学よりさいたま市（現さいたま市立常盤中学校卒業）。

1986年 お茶の水女子大学附属高校卒業。

1991年 東京大学法学部卒業。 東京銀行（現・三菱UFJ銀行）勤務。

1996年 衆議院議員枝野幸男秘書。

2003年 さいたま市議会議員に当選。その後2期連続トップ当選。

2011年～ 埼玉県議会議員に当選。3期連続当選。会派の政調会長。

＜現在＞ 埼玉県議会会派「埼玉民主フォーラム」所属

立憲民主党埼玉県参議院選挙区第2総支部長

＜家族＞ 夫、高校生の長女、中学生の双子の長男・次男の5人家族

＜趣味＞ マンションのミニ庭でのガーデニング

忙しくてほとんどできなくなっている裁縫

